

## 記者発表資料

平成23年3月25日

九州地方整備局  
延岡河川国道事務所**東北地方太平洋沖地震対応の排水ポンプ車活動状況**  
**【中間報告】宮城県石巻市で132時間連続の排水運転**

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で被災し、津波により冠水している箇所の排水活動を支援するため、3月13日に出動した延岡河川国道事務所保有の排水ポンプ車（1台当り排水能力：毎分30m<sup>3</sup>）2台は、宮城県石巻市の現場において、3月18日23時より排水運転を開始し、水位が低下した24日11時までの6日間連続（132時間）で昼夜を問わず排水作業を行いました。  
（25mプール約1,200個分、約475千m<sup>3</sup>の水を排水）

今回は、地震の被害が甚大で、派遣先でのポンプ運転要員の確保などが困難な状況にあることから、車両の運搬だけでなく、現地でのポンプ運転など一連の支援活動を担っており、延岡河川国道事務所が「災害時等応急対策業務に関する基本協定」を締結している清本鐵工（株）と矢野建設（株）の2社に、併せて10名（25日時点）の方を派遣して頂いています。

派遣先は、宿泊場所や食料の確保など厳しい環境下ではありますが、支援活動により1日も早い復旧ができるよう奮闘して頂いています。引き続き、次の排水指示があるまで、宮城県仙台市において待機しています。

【別紙】；宮城県石巻市での排水ポンプ車活動状況

## 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 川野 晃  
工務第1課長 戸田 博康

〒882-0803 宮城県延岡市大貫町1丁目2889番地

電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907

<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>

